

# OS変更

## ▶ OS変更

- ▶ Windows 7
- ▶ Windows Vista(クリーンインストール)
- ▶ Windows Server 2008
- ▶ Windows Server 2003
- ▶ Windows 2000
- ▶ Windows XP
- ▶ 64ビット版OS
- ▶ Linux
- ▶ Windows Vistaを軽くする

## Windows 7

基本手順はVista/2008と同じ。

RCで から一部手順などが改善

- ▶ デバイスマネージャの「操作」に「レガシ ハードウェアの追加」が復活
- ▶ 「Desktop Window Manager」がエラーを出さなくなった
- ▶ 「DisableAero」は不要っぽい、Enableのままでも問題なく動く様子
- ▶ チップセットのインストーラが互換性の指定をしなくてもインストールできる気がした（たぶん、Vista互換にしていなくてもインストール出来たと思う）

グラフィックは互換をVistaにしないと駄目でした

SHARP USB-to-Serial Comm. Port, SHARP W-SIM Modemのドライバ、Bluesoleilについては、公式サイトバージョンアップ手順([http://d4support.sharp.co.jp/menu/download/driver/how\\_update001.html](http://d4support.sharp.co.jp/menu/download/driver/how_update001.html))を参考にインストールする。

Windows 7の場合は、デバイスマネージャの「操作」メニューに「レガシ ハードウェアの追加」という項目がないので、

- updateMdm.exe を実行した後、コントロールパネルの「電話とモデムのオプション」からモデムの追加を行う。
- ・[コントロール パネル] [すべてのコントロール パネル項目] [電話とモデムのオプション]

Willcom D4のWindows 7インストール手順（毎回ごめんなさい、見やすいように整形をお願いいたします）

（ただし、build 7000の 版、RTM版やRC版では変更があるかもしれません）

Windows Vista、Windows server 2008のクリーンインストールも、似た手順になると思います

Windowsメールの部分が不要になるので、

モデムの追加がWindows7の手順ではなく、公式サイトのもデムドライバのアップデート手順になるくらいが違いだと思われます

ドライバ類はSHARP\DRIVERS以下にあり

D4初期状態ではCドライブ直下

リカバリディスクでは3枚目に格納されている

また、Windowsメールに必要なレジストリはZIPにしてこのページに貼り付けています（一番下をご覧ください）

### 01. OS設定

#### 01-01. OSのインストール

Windows 7をクリーンインストールする（上書きインストールは試していません）

#### 01-02. Windowsメールの移植（Windowsメールが使えないとオンラインサインアップができない為）

Windows 7の「Program Files」に「ある」Windows Mail」をリネームしてバックアップとする（起動しても画面が

出てこなかったが、念のため、残しておく)

Windows Vistaの「Program Files\windows mail」をディレクトリごと持ってくる(D4からでなくても可x64の場合は「Program Files (x86)」ディレクトリにある)

Windows Vistaから下記のレジストリをエクスポートしてD4のWindows 7にインポートする

「HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\RegisteredApplications」の「Windows Mail」と「Windows Mail (News)」

「HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Clients\Mail\Windows Mail」

「HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Clients\News\Windows Mail」

一度windowsメールを起動して既定のプログラムに設定する

レジストリは「HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\RegisteredApplications」の「Windows Mail」と「Windows Mail (News)」だけでいけました。また、キーの名前があれば中身の文字列はWindows Live Mail やWindows Live Mail (News) からのコピーでいけました。オンラインサインアップで規定のメーラーを変更されなくなるのでWindows Live Mail 使ってる人にはお勧め。自動受信も出来ますが、D4StatusMonitor ガジェットからは新着メールのカウントはしてくれなくなるのでちょっと注意。Windows Live Mail 使うときはWindows Mail のアプリがあるとバックグラウンドで必死に起動・終了を繰り返していて邪魔ですが、Windows Mail フォルダをリネームなり消すなりすれば起動しなくなります。

02. ドライバのインストール(インテルのチップセット&グラフィックドライバのみVista互換に設定しないと怒られる)

#### 02-01. チップセット

「Chipset\infnst\_autol.exe」を互換モード「Vista」に設定してからインストールする

#### 02-02. グラフィック

「Graphics\Setup.exe」を互換モード「Vista」に設定してからインストールする

~~なお、グラフィックドライバをインストールした後は「Desktop Window Manager」がエラーを出して止まるので、「管理ツール」の「サービスマネージャ」から「Desktop Window Manager Session Manager」を停止した後、自動起動から手動起動へ変更する必要なくなりました~~

#### 02-03. オーディオ

「Audio\setup.exe」を起動してインストール

#### 02-04. カメラ

「Camera\QD-US3A2S-FilterDriver-V3.2-32bit-080620.exe」を(r y

#### 02-05. シャープECサービス

「ECSvc\setup.exe」を(r y

#### 02-06. 無線LAN

「WirelessLAN\setup.exe」

#### 02-07. タッチパッド

「TouchPad.reg\installer\setup.exe」でインストール

「TouchPad\TouchPad.reg」を結合する

02-08. 電話関係のツールをインストール(ドライバをインストールする途中でVCのランタイムが必要なものがあれば、その前にこっちを入れておく)

「ShPhoneTool\setup.exe」

#### 02-09. デバイスマネージャから入れるタイプのドライバを入れる

探す場所は下記の通り

「PIX-ST142」には「TV」ディレクトリ

「不明なデバイス」には「SEID」ディレクトリ(物は「SHARP Extended Interface Driver」です)

クレードルに接続した後に表示される「AX88772A」には「USB-LAN」ディレクトリ

## 02-10. USBシリアルドライバのインストール

公式サイト (<http://d4support.sharp.co.jp/menu/download/driver/download.shtml?mid=1&mn=WS016SH>) から最新のドライバファイルをダウンロード

展開してわかりやすい場所へ配置

デバイスマネージャから「ComPort」へ展開してできたディレクトリ「SerialDrv\Serial」を指定してインストール  
モデムのドライバをインストール

元々あるほうの「Modem\InstMdm.exe」で古いドライバを一度インストール

次にDLしてきた新しいドライバを「SerialDrv\Modem\updateMdm.exe」でインストール

モデムを追加する

- ・BETA版の場合: コントロールパネルより「すべてのコントロール パネル項目」で項目を表示させ、「電話とモデムのオプション」よりモデムを追加する
- ・RC版の場合: Vistaと同じ手順でデバイスマネージャから「操作」の「レガシ ハードウェアの追加」でモデムを選択

追加時に初期情報を設定しないとイケないが、適当で良いみたい(ダイヤル方式は、パルスで問題なし、トーンは未確認)

モデムの新規追加で「一覧から選択するので検出しない」を選択して次へ

しばらくすると出てくる一覧(左側)からSHARPを選択し、

出てきた右側の一覧から新しいほうを選択して追加する

使用ポートはシリアルドライバと同じポートを選択

## 02-11. ブルートゥース

「Bluetooth\setup.exe」を ( r y

## 02-12. シャープブルトゥースサービス

「ShBtSvc\setup.exe」

## 02-13. タッチパネル

C:\SHARP\DRIVERS\TouchScreen\install.cmdもしくはsetup(ry.EXEを実行してインストールする。  
これで正常動作しない(調整してもずれる)のであれば、

1. まずはIdeaComからドライバをダウンロードする  
[http://www.ideacom.com.tw/DR\\_UTS6680.htm](http://www.ideacom.com.tw/DR_UTS6680.htm)  
なぜかspam認定されるので先頭のhを消しました。
2. デバイスマネージャを開き、ヒューマンインターフェイスの項目の「HID 準拠デバイス」を削除する  
この後タッチパネルは反応しなくなる。
3. IdeaComからダウンロードしたドライバをインストールする  
この後にタッチパネルが復活しますが、まだおかしい場合がある。
4. パネル調整画面が出るが、適当に済ませるかESCで終了させる  
この時点でまだズレてるかも知れないが気にしない。
5. 再起動
6. スタートメニューからIdeaCom TSCを開く。また調整画面が出るので、調整する  
何も窓が開かずにタスクトレイにアイコンが出るだけの場合もある。  
その場合、タスクトレイのアイコンをクリックするとユーティリティが開くので、そこの位置補正をクリックする。  
調整するときはポイントを長押しする。25ポイント調整で調整すると良い感じ。
7. たぶん完動  
設定完了後にIdeaCom TSCを起動させるとタスクトレイにアイコンが出るだけになり、タスクトレイからユー

ティリティを開くことが出来る。

用事が済んだらCloseをクリックして終了させてOK。

サービスに登録される「ETSCSERVICE」は絶対に止めてはいけない。止めるとズレようになります。

### 03. ワンセグアプリのインストール

コレガ (<http://corega.jp/prod/3sgtr/download.htm>) から「StationMobile5」をダウンロード

「PIXELA\setup.exe」展開して、実行する

### 04. オンラインサインアップ

オンラインサインアップで全部完了、お疲れ様でした

### 問題点

- ▶ クリーンインストールした場合、Windows 7ではWindowsメールが存在しないため、オンラインサインアップが完了しない。
- ▶ VistaからWindowsメールを移せばオンラインサインアップが可能。以下その方法。
  - ▶ x64ならProgram Files (x86)\Windows Mail, x86ならProgram Files\Windows Mailをディレクトリごと持ってくる。
  - ▶ 次のレジストリをエクスポート
    - ▶ 「HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\RegisteredApplications」の「Windows Mail」と「Windows Mail (News)」
    - ▶ 「HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Clients\Mail\Windows Mail」
    - ▶ 「HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Clients\News\Windows Mail」
  - ▶ 上記データを、D4で結合してやり、Windowsメールを実行して既定に設定する
  - ▶ なお、Windows 7に元々ある「Program Files\Windows Mail」はそのまま使って良いのか未確認なので、念のためにディレクトリ名を変えて残しておく(いざというときに戻せる)。
    - ▶ 2009年01月23日：元々あるWindowsメールを起動させたところ、プロセスは立ち上がるが、画面が表示されませんでした
- ▶ Intel(R) Graphics Media Accelerator 500(グラフィック・ドライバー)をインストールした後、リモートデスクトップ接続(mstsc.exe)を実行すると、アプリケーションエラーが発生する。画面解像度の詳細(Advanced Settings)を確認し、「1024×600(32ビット)」になっている場合は、「1024×600(16ビット)」に変更することでエラーの発生を回避できる。
- ▶ クレードルで外付けマウスを使った後で休止状態に入ると、復帰した時にタッチパッドが使えなくなることがある(Vistaでも同じ現象が出ていた)。マウスのプロパティで、「USBマウス接続時に内蔵ポインティングデバイスを無効にする。」のチェックは外して置いたほうがよい。
- ▶ 無線LANのランプが激しく点滅することがある(無線LANを省電力モードにするとこうなるらしい?)
- ▶ タッチパネルのポインタが画面隅に行くに従ってズれる(中央ではズレ無し)。
- ▶ 休止状態の復帰後、W-SIMが死ぬ。(Vistaの場合と同じ)

### Windows 7 にして良かった点

1. Vista の時のような「応答なし」 白っぽい画面(死にそう...)な状態になってしまいうことが無くなった。
2. 無線LAN接続が比較的安定した。
3. エクスプローラが整理されて使いやすくなった。
4. タスクバーのネットワーク接続アイコンから開かれるメニューが使いやすくなった。
5. タスクバーの時計に年月日が表示されるようになったので、今日が何日かを確認するためにカレンダーを確認するような手間が無くなった。
6. 通信状況にも左右されるが、リモートデスクトップ接続(mstsc.exe)がより快適になった。

## 上書きインストール手順

1. Vistaリカバリ(しなくても良い)
2. C:\Program Files\Windows Mailのバックアップ(ディレクトリごとコピー)
3. シリアル/モデムドライバのアップデート(アップデート済みの場合は不要@Ver.L)
4. JWord、ウイルスバスターのアンインストール(プリインストールのウイルスバスターはWindows7で動きません)
5. Windows7をアップグレードインストール
6. 解像度を1024x600に変更
7. タッチパッドの移動量が少なすぎるのでC:\SHARP\DRIVERS\TouchPad\TouchPad.reg を読み込んで修正
8. カメラアプリのアンインストール(なんちゃらFilterDriverなんちゃら)
9. Windows Update(ビデオドライバがアップデートされるはず)
10. サービスの「Desktop Window Manager Session Manager」を停止して手動起動に設定
11. Ready Boostの設定
12. 「電話とモデムのオプション」で「SHARP W-SIM Modem」をインストール
13. C:\Program Files\Windows Mailを適当な名前にリネームしてからバックアップしたソレを書き戻す(オンラインサインアップ対策)

## Windows Vista(クリーンインストール)

注意事項は下記の通り

1. Visual C++ 2005 再配布ファイルを必ずインストールする(そうしないとSHARP EC Serviceや電話関係のアプリが動かない)
2. C:\SHARPにShSignUpという名前のフォルダがないとオンラインサインアップに失敗する

ドライバ最新版のダウンロード元

名前	URL	備考
GMA 500(グラフィック)	<a href="http://downloadcenter.intel.com/Product_Filter.aspx?ProductID=3001&amp;lang=jpn">http://downloadcenter.intel.com/Product_Filter.aspx?ProductID=3001&amp;lang=jpn</a>	
BlueSoleil	<a href="http://www.bluesoleil.com/download/">http://www.bluesoleil.com/download/</a>	有料アップグレード
USBシリアル / W-SIM モデム	<a href="http://d4support.sharp.co.jp/menu/download/driver/">http://d4support.sharp.co.jp/menu/download/driver/</a>	
SD8686(無線LAN)	<a href="http://catalog.update.microsoft.com/">http://catalog.update.microsoft.com/</a>	IE専用
AX88772A(クレードルの有線LAN)	<a href="http://www.asix.com.tw/download.php">http://www.asix.com.tw/download.php</a>	
IDC6681(タッチパネル)	<a href="http://www.ideacom.com.tw/en_home.htm">http://www.ideacom.com.tw/en_home.htm</a>	

プリインストールソフトのダウンロード元

名前	URL	備考
StationMobile5(ワンセグ)	<a href="http://corega.jp/prod/3sgtr/download.htm">http://corega.jp/prod/3sgtr/download.htm</a>	

ウイルスバスター	<a href="http://www.trendmicro.co.jp/download/">http://www.trendmicro.co.jp/download/</a>	
Adobe Reader	<a href="http://get.adobe.com/jp/reader/">http://get.adobe.com/jp/reader/</a>	
NAVITIME	<a href="http://www.navitime.jp/willcom">http://www.navitime.jp/willcom</a>	CLUB AIR-EDGE経由でないとアクセスできない
Google ツールバー	<a href="http://toolbar.google.com/">http://toolbar.google.com/</a>	
Windows Live Messenger	<a href="http://download.live.com/">http://download.live.com/</a>	

バックアップをとっておいた方がいいもの

パス	説明	インストール方法
C:\SHARP	ドライバー式	元の場所にコピーするだけ
C:\manual	マニュアル	元の場所にコピーしてショートカットを作成
C:\Program Files\SHARP\Camera	カメラアプリ	元の場所にコピーしてショートカットを作成
C:\Program Files\UMPC_setup	D4基本設定	元の場所にコピーしてinstall.exeを実行
C:\Windows\Web\Wallpaper\SHARP	壁紙	元の場所にコピーするだけ

## Windows Server 2008

Standard(フルインストール)で起動を確認  
注意事項は下記の通り

1. ドライバはVista用のものがそのまま使える
2. Windows Audioのサービスが手動起動になっているので、自動起動に変更する(そうしないと音が出ない)
3. サーバー マネージャの「機能の追加」から「ワイヤレス LAN サービス」をインストールしないとSHARP EC Service(ホットキーのサポート)がインストールできない
4. サーバー マネージャの「機能の追加」から「デスクトップ エクスペリエンス」をインストールしないとカメラアプリが起動できない
5. BlueSoleil(Bluetoothスタック・ドライバ)はインストールできるが、正常に動作しない
6. タッチパネルのドライバはインストールできるが、正常に動作しない
7. 他はVista(クリーンインストール)と同じ

## Windows Server 2003

基本手順はXPと同じ。

ただし、32bit版Windows Server 2003のService Pack 1,2には  
SDA 標準準拠 SDカードホストコントローラのドライバが  
入っていないために動かないらしい。

なのでXP SP3から抜き出すか、SP3をあててあるXPなPCから抜き出して  
来る必要あり。

やり方は下の通り。

ネットは使えてそうなので2003のみで余計なソフトはいれなくてXP SP3から  
抜き出す方法で。

- 1.<http://catalog.update.microsoft.com/>からWindows XP Service Pack 3で  
検索してSP3をダウンロード。
- 2.ダウンロードしたSP3を開く。  
updatebr.inf ファイルが無効です。とセットアップエラーが出るけどOKも  
押さないで無視。
- 3.SP3のファイルがシステムドライブ(2003が入ってるドライブ)に変な英数字が  
羅列されたフォルダに展開されるので、そのフォルダを右クリックして検索。
- 4.sdbusと検索してsdbus.sy\_とsdbus.in\_をどこかのフォルダにコピーする。  
(検索の際にsdbus.in\_は2つ見つかるが好きなほうで。)
- 5.次にsdhcinstと検索して、sdhcinst.dl\_を4の時と同じフォルダにコピーする。
- 6.上で3つのファイルをコピーしたフォルダを開く。  
(セットアップエラーはこの時にもう閉じても平気。いつやるかは自由。)
- 7.抜き出した3つのファイルの拡張子をcabに変える。  
(sdbus.sy\_とsdbus.in\_はファイル名が同じになるのでsdbus2.cabとか名前も変更するように)
- 8.3つのcabファイルを開いてコピーしてフォルダに控える。
- 9.フォルダにsdbus.sys、sdbus.iniとsdhcinst.dllの3つのファイルが  
あることを確認してデバイスマネージャでドライバの当てられてない  
3つのPCI Deviceに今回のドライバを指定して1つずつあてていく。
- 10.無線のドライバをXP化を見てあてる。
- 11.無線が使えるようになって幸せになれる。

## Windows 2000

起動するらしい？

30スレ目795より

## Windows XP

▶ [XP化](#)

## 64ビット版OS

21スレ(実質22)目499より

Intel 64 ×

D4のAtom Z520はこの機能が取り除かれていた。

<http://ark.intel.com/cpu.aspx?groupID=35466&code=Z520>

ためしに64bit版のWindows 2003 Standardをインストールしてみたところ最初に64bit版はこのPCでは無理よってはじかれました。

## Linux

23スレ目57

Ubuntu Linux 8.04 LTS を Live CD としてブートしてみた。  
XでGUIが使える。画面は800x600が拡大されて表示されているようだ。  
Windowsと違って、この程度の解像度でもそこそこ見えそう。  
ポインティングデバイスは単なるマウスとしてなら使える。  
タッチスクリーンは頓珍漢に認識。設定次第で使えるかも。  
電源管理もとりあえずOK。電池残量とか出ている。  
ハードディスク、無線LAN、W-SIMは認識していない様子。  
microSDは認識して、アクセス可能。Bluetoothも認識している。  
HTでCPU 2 個認識している。model name は Intel(R) Atom(TM) CPU Z520 @ 1.33GHz  
とりあえずこんなところ。HDD認識しないのは痛いな。

23スレ目59

カーネルのブートオプションに、  
generic.all\_generic\_ide=1  
を追加すると、なにやら文句を言いながらもHDDは認識するもよう。  
7.10/Gutsy では、何もしなくても認識するみたい。

29スレ目337

Linuxの雑誌に  
D4にmoblinってlinuxインストールした記事があったね

PHS機能は使えないみたいだけどさ・・・

▶ [Wubiで手軽にWin-Ubuntuデュアルブート環境を構築](#)

## Windows Vistaを軽くする

JWord、ウィルスバスターをアンインストールする  
視覚効果でパフォーマンス優先を選ぶ

スタートアップからワンセグを削除

サービスを停止する

Background Intelligent Transfer Service

Portable Device Enumerator Service

Ready Boost

Remote Registry

Shell Hardware Detection

Themes

Windows Media Player Network Sharing Service

Windows Search

Windows Time

Windows Update

Workstation

トレンドマイクロ総合コンポーネント

レジストリの自動起動を切る

コンピューター\HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Run

Adobe Reader Speed Launcher

ShSingUp.exe

SynTPEnh